

〔海況概要〕

今週の本県近海の表面水温は、10～21℃台を示し、平年並み～やや高めの水温でした。

〔漁況概要〕

- 中小型まき網——西彼地区では、マアジなどが1日1統当たり13トンの水揚げで、前週並み（前年を上回った）。五島奈留地区では、マサバが1日1統当たり2トンの水揚げで、前週の67%（前年を上回った）。北松南部地区では、マサバなどが1日1統当たり19トンの水揚げで、前週の2.1倍（前年を上回った）。
- イカ釣——スルメイカは、対馬東岸地区では1日1統当たり4kgの水揚げで、前週の4倍（前年を下回った）。壱岐勝本地区では、1日当たり200kgの水揚げ（前年を下回った）。ケンサキイカは、対馬東岸地区では1日1統当たり11kgの水揚げで、前週の1.2倍（前年を上回った）。五島奈留地区では、1日1統当たり10kgの水揚げ。
- 定置網——五島有川地区では、スルメイカなどが1日1統当たり231kgの水揚げ。五島魚目地区では、ケンサキイカなどが1日1統当たり144kgの水揚げ。対馬西岸地区では、マアジなどが1日1統当たり220kgの水揚げ。対馬東岸地区では、ケンサキイカなどが1日1統当たり83kgの水揚げ。
- 一本釣——北松宇久地区では、カマスが1日当たり20kgの水揚げで、前週並み（前年を上回った）。

〔日本海スルメイカ情報〕

今期（1/14～1/18の5日間）沖合イカ釣（船凍船）は、三陸沖で操業。沿岸イカ釣（氷蔵船）は、壱岐・対馬及び佐渡沖～山形沖で操業。鳥取県西部（沖合船）入港船なし。
（漁業情報サービスセンターより）

〔お知らせ〕

漁海況週報や漁海況通信は、長崎県庁ホームページ「地方機関 総合水産試験場」の「漁海況情報」からご覧いただけます。

<https://www.pref.nagasaki.jp/section/suisan-shiken/index.html>